



# 校長の目 ～西小日々通信～

令和4年8月31日（水）



学校では、年間3回の身体測定をしています。自分の発育や健康状態を知ること、そして疾病や異常を早期に発見し、適切な事後措置を行い、健康の保持増進を図ることがねらいです。高学年になると、体重が増えていることに悩む子もいますが、体重が増えることは順調に成長している証拠なので、無理にダイエットなどしないようにご家庭でもお声かけください。

養護教諭は、身体測定の際に必ず発達段階に応じた健康指導を行っています。いわば、保健の先生による授業です。画像は3年生の身体測定の場面ですが、「朝ごはんの役割」について授業を行いました。朝ごはんを食べると体にとってよいことがたくさんあることを学びました。



今日の給食は、防災教育の一環として市内全校に「救給カレー」が配食されました。救給カレーは災害時等の非常食品として学校にも備蓄されているものです。中身はカレーとご飯が混ざった状態になっているレトルト食品です。湯煎で温めることも可能ですが、防災教育がねらいなので常温のまま食べました。子供たちにインタビューしたところ、1年生は、「美味しい。」と答えてくれました。6年生は、「予想より美味しい。」「普通のレトルトカレーみたい。」と答えてくれました。概ね好評でした。

大規模自然災害等により避難生活を送ることになった場合、このような食事を摂ることになるんだということは子供たちも理解できたことと思います。穏やかな平時に食べるカレーと命の危険がある有事に食べるカレーでは、その味の感じ方も違うことでしょう。安全・安心な生活がずっと続くことはみんなが願うことですが、万が一を想定して物的な準備と精神的な準備をしておくことは、とても大切なことです。

7時間目は、2学期最初の委員会活動です。今学期の活動のめあてを決めたり、常時活動の役割分担などを行いました。画像は、給食委員会の様子です。2学期から、食缶や食器を各クラスの子供たちがコンテナへ戻すことになったので、給食委員はそのサポートをします。1学期も一部の片づけを手伝っていましたが、2学期からはさらに活躍の場が増えるので、役割分担のローテーションを組み直します。学校生活における課題解決のために、なくてはならないのが委員会活動です。

